

# 第5回 最高段位五段認定会 in 東京 開催報告

段位認定事業部 段位認定部会長 谷端淳一郎

今回で5回目となる五段位認定・本審査会が東京都「台東区民会館」で開催されました。台東区民会館は、国内外からの観光客で賑わう浅草寺のすぐ近くに位置しています。過去4回は全麵協発祥の地である富山県旧利賀村を拠点会場として、北海道幌加内町でも開催されてきました。

首都である東京都で開催されるのは、5回目にして初めてです。段位認定会を基幹事業とする全麵協は、一般社団法人化を経て社会的な位置づけが向上しています。最高段位認定会である五段位認定会が、第5回を機に首都で開催することは今後の全麵協発展に向けて大きなステップになるものと期待されます。開会式には、日麵連の田中会長、丸川珠代参議院議員に列席いただき、祝辞と受験者への激励のごあいさつをいただきました。



1, 期 日 : 平成29年10月28日(土)・29日(日)

2, 会 場 : 東京都台東区 台東区民会館 9階(技能審査:ホール、意見発表審査:特別会議室)

3, 主 管 : 五段位認定会 実行委員会 (東京都内および周辺的全麵協会員8団体)

4, 後 援 : 東京都台東区、日麵連、日本蕎麦協会、和食文化国民会議、柴田書店

5, 審査員 : 技能審査 特任審査員: 鶴飼良平

全国審査員: 加藤 憲、藤間英雄、落合輝美、山本良明

意見発表審査 全麵協 理事長 中谷信一、全国審査員 板倉敏和、

松陰大学教授 古賀 学、ジャーナリスト 千秋 健、全麵協 谷端淳一郎

6, 認定者(名簿順) : 岸本直子(和泉蕎麦倶楽部)、藤井 正(永沢寺そば打ち愛好会)、北川泰弘(道南ブロック手打ちそば推進協議会)、市川宗信(栃木のうまいそばを食べる会)、長谷川 勉(江別手打ちそば愛好会)、横山道國(さくら蕎麦の会)、赤石貴子(NPO 法人そばネット埼玉)、工藤 勉(栃木のうまいそばを食べる会)、小島裕樹(江別手打ちそば愛好会)、木下喜良(信州そばアカデミー)、柿川徳子(平尾台手打ちそば倶楽部)、土屋照雄(江戸流手打ち蕎麦 二八の会)、潤田朋子(そば通うなかま 福朗会)、高谷晶美(苫小牧手打ちそば愛好会)、荻原武男(さいたま蕎麦打ち倶楽部)、井出一男(信州そばアカデミー)、木村佐江子(日本橋そばの会)、齋藤スミ(とちぎ蕎和会)、池 功司(全十勝手打ち蕎麦推進協議会)、川口招宏(室蘭手打ちそば愛好会)、星崎輝夫(千葉県そば推進協議会)、安里為任(信州そばアカデミー)、奥村周二(北の郷 そば工房)、竜野俊彦(信州 長和蕎麦会) 計 24 名

## 7, 開催を終えて

第5回 五段位認定・本審査会には、「一次審査」「筆記試験」を通過した57名が受験しました。回を重ねるたびに受験希望者が増え、受験受入れ体制を強化させることが大きな課題となっています。あわせて、「一次審査」「筆記試験」の受験システム改善も課題で、これら二つを解決させることによって毎年開催も可能になってくるものと思われれます。また、受験者の利便性、受験受入れ体制、全麵協発展の方向などから、今後は東京都での開催が主になるものと考えられます。最後になりましたが、五段位認定・本審査会開催に向けて、きめ細やかな準備と対応を行なっていただいた実行委員会のご尽力に、この場をお借りして心から厚くお礼申し上げます。

— 第5回 最高段位五段認定会 in 東京スナップ写真 —

